

報恩謝徳

部長会報⑥



平成30年11月9日文責今村

次回の部長会は11月19日(月)

★短時間部活で成果を上げるために…part2★

今回は「短時間部活で成果を上げるために…」という内容で、静岡聖光学院ラグビー部をはじめとした学校を紹介しました。実はこのラグビー部の生徒は「部活サミット」というものを、自分達で開いています。そして、選手同士で、他校で同じように時間や限られた環境下でどのように練習に取り組んでいるかなどの交流をしています。そのような学校の一つで、今日は広島県立安芸南高校サッカー部を紹介します。監督は細喜美夫さん、前校の広島観音高校では、全国優勝を成し遂げました。安芸南高校も広島観音高校も県立高のため、設備も時間も、お金も限られています。その中でどのようにして練習しているのでしょうか？

●「ボトムアップ理論」

安芸南高校はこの「ボトムアップ理論」のもと練習に取り組んでいます。どこかで聞いたことがある言葉ですね…。そうです、学校行事で今月30日にボトムアップ公開研究というもの本校で行われます。じゃあ、「ボトムアップ」とどういう意味なのか？ボトムアップと「トップダウン」の対義語としてよく使われ、「下からの意見を吸い上げて全体でまとめていく」理論です。ボトムとは「底」を意味し、「アップ」とはあげる、スポーツにおいて簡単には「監督、先生からの言葉だけでなく、選手である自分達が意見を交わし、目的を決め、考えて取り組んでいく」ことと思って下さい。具体的にはどんなことを取り組んでいるのでしょうか？その一部を紹介します。

①練習前や練習中、練習後などのミーティング

このミーティングは、生徒のみで行われます。話す内容は、「今日の練習をどんなテーマで行うか」や「時間の使い方」、「自分達のチームに必要なこと」など一般的なことです。これを実践していくのも自分達自身。基本的に自分達で考えていったものが主題となります。

②「全員リーダー」制

部活内では、部員全員が、何らかの役割を持っています。そして、部活動の中でその活動に取り組んでいます。皆さんが学校でやっていることと一緒にですね。委員会があって、それぞれ取り組みがあって…。安芸高校でも清掃のリーダーがいて、自ら考えて清掃活動を行っています。また、それに協力する部員達もいます。前々回で「意識の共有」ということを取り上げましたが、それもここに繋がると思います。なんとなく練習をするのではなく、そこに自分達でつくったものがあると、一人一人の気持ちの中でも頑張れることが生まれる！と思います。

ここで紹介した二つで、共通することは、どんな時間や環境でも、自分達の意識次第でつくり上げていく意識が大切なこと。最初は時間がかかり、部長としても大変かもしれませんが、でも、「大変」なときは、「大」きく「変」わるチャンスです。最後に大切なのは、みんなが部活動を通して、自分達はどんな姿に、どんな場所で、誰を感動させたいか。を考えていくことだと思います。もうすぐテスト期間になりますが、頑張ってください！

11月11日はたくさんの部活が活躍してきます★

吹奏楽部

関東大会出場！！

剣道部

県大会出場！！

野球部(10、11日)

川口市内練習試合！！

陸上部

野田市民陸上大会出場！！

卓球部

葛北新人大会出場！！

部長会長が決まりました！

男子バスケ部部長

★細本修太郎くん★

これからの活動、頑張ってください！ここにいる「全員がリーダー」であることを忘れずに！

～今日の名言～ 意志あるところに道は開ける。

エイブラハム・リンカーン